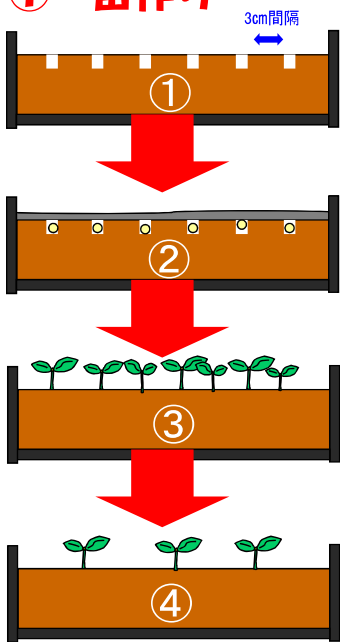


モコモコ元気なブロッコリーを作って食べよう！

① 苗作り



① 木箱か、平鉢に水はけの良い土を入れ3cm間隔くらいにすじをつけます。

② 種をまき軽く土をかぶせ薄こもか、新聞紙をかぶせ、その上からたつぷり水をあげましょう。

③ 双葉が開いたころ、密生している部分を間引いてあげましょう。(2cm間隔ぐらい株間を取ってあげる。)

④ 本葉2~3枚位になったら株間15cmくらいにもう一度間引いてあげます。

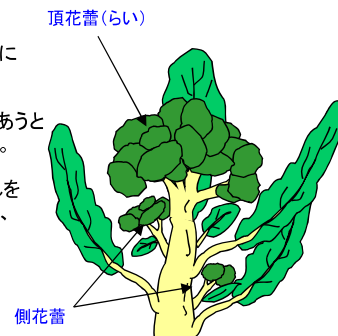


ここに注意

- ・アブラナ科の連作は避けましょう。(キャベツ・白菜・大根・小松菜など)
- ・コナガやヨトウムシなど病害虫が付きやすいので注意してください。
- ・べと病にかかりやすいので気をつけましょう。

⑤ 収穫

- ・頂花蕾が直径12~14cmくらいになったら収穫しましょう。
- ・花蕾は苗が一定の期間低温にあうと花芽が分化していき作られます。
- ・頂花蕾を収穫した後も肥料切れをさせなければ、側花蕾が伸びて、収穫できます。



一花蕾の異常



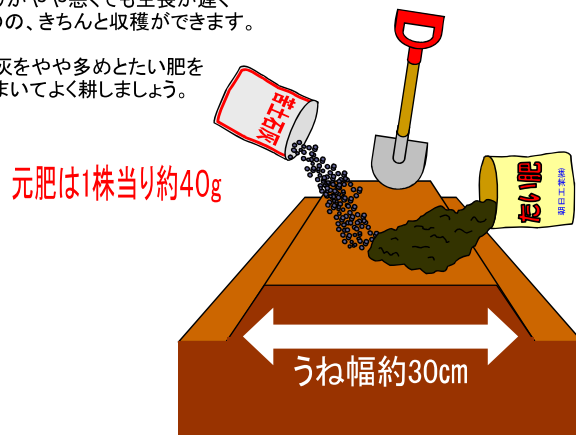
- 蕾が小さいのは幼苗期に強い低温にあったと考えられる。



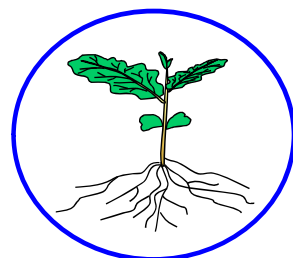
- 蕾に小葉が出るのは出蕾中に高温にあったと考えられる。

② 土づくり

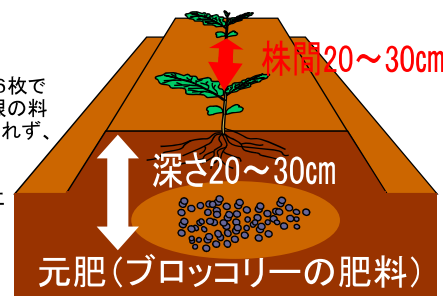
- ・水はけの良い場所を選びます。日当たりがやや悪くても生長が遅くなるものの、きちんと収穫ができます。
- ・苦土石灰をやや多めとたい肥を全面にまいてよく耕しましょう。



③ 植え付け



- ・うねの中央に根鉢より大きめの穴をあけ、水をタップリあげます。水が引いたら苗を植え付け、再度そこに水をあげます。
- ・根を傷つけないよう根鉢を崩さず植え付けます。



- ・播種後30~35日、本葉5~6枚で定植します。苗が若すぎると根の料が少なく、乾燥、高温に耐えられず、活着が遅れます。
- ・8月は日中をさけ、朝か夕方に行いましょう。

④ 追肥・土寄せ

- ・1回目の追肥は植え付けの約20日後に株間に。追肥と一緒に土寄せをしてあげましょう。
- ・2回目の追肥は1回目の追肥後約30日目にうねの肩部に施してあげましょう。
- ・株の初期生長が遅かったとしても、追肥をしっかりあげれば心配ありません。

